

令和 7 年度京都府立洛北高等学校附属中学校使用教科用図書一覧

令和 7 年度から使用開始

教科・種目	発行者	教科書名
国 語	東京書籍	新編 新しい国語
書 写	東京書籍	新編 新しい書写
社会(地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社会(歴史的分野)	帝国書院	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
社会(公民的分野)	東京書籍	新編 新しい社会 公民
地 図	帝国書院	中学校社会科地図
数 学	数研出版	これからの 数学
理 科	東京書籍	新編 新しい科学
音楽(一般)	教育芸術社	中学生の音楽
音楽(器楽合奏)	教育芸術社	中学生の器楽
美 術	日本文教出版	美術
保健体育	Gakken	新・中学保健体育
技術・家庭(技術分野)	開隆堂出版	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて
技術・家庭(家庭分野)	開隆堂出版	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ
英 語	光村図書出版	Here We Go! ENGLISH COURSE
特別の教科 道徳	日本文教出版	中学道徳 あすを生きる

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
国語	新編 新しい国語	2	東 書	国語科では主体的な学習の進め方、思考力、判断力、表現力等の育成を図る教材の取り扱い、古典作品や資料についても高等学校との関連などの観点から検討し、本書が適切であると考え。 ◇生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる教材 ・問題解決的な言語活動が多く設けられ、生徒同士が助言し合ったり、議論を通して考えを深めたり、互いの考えを活かして結論をまとめたりするなど、協働して学びを深められるように工夫されている。今日的課題として捉えられるテーマを数多く扱っており、「洛北サイエンス」と関連付けて指導することが可能である。【別表4】 ◇思考力・判断力・表現力等の育成を図る教材 ・各教材冒頭の「見通す」で育成する「言葉の力」に対応する目標及び生徒目線で書かれた「問いかけ」が明示され、生徒が何に着目して学習すればよいのかが分かるように工夫されている。【別表3】 ◇高等学校との関連 ・折込を用いるなどして、古典作品のあらすじや歴史的背景が、色彩豊かな絵巻や資料性の高い図版とともに掲載されており、古典を深く理解し、鑑賞することができるため、高等学校での学習へ関連付けることが可能である。【別表1】
書写	新編 新しい書写	2	東 書	書写では中高一貫教育の教育課程に関連し、他教科、「総合的な学習の時間」に関連する教材の取り扱い、伝統的な文字文化に関する内容や社会生活と関連した内容の取り扱い、高等学校との関連などの観点から検討し、本書が適切であると考え。 ◇他教科と関連した教材 ・書写に関する用具や用材について動画で作り方を紹介するなど、日本の伝統産業や文化に親しみ、多方面に興味をもつように工夫されている。 ◇伝統的な文字文化や社会生活と関連した教材 ・伝統的な文字文化教材や文字を活用した身の回りの多様な表現として、実際に使われているもの（看板など）の写真や実物例を多数示している。【別表1、5】 ◇高等学校との関連 ・中国や日本の古典とされる書に触れ、文字文化への関心を高めることにより、高等学校芸術科書道との関連を図っている。【別表5】

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
地理	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	46	帝国	社会（地理的分野）では、地理的な知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考える。 ◇地理的知識及び技能の育成【別表2】 ・世界や日本の地理的認識を養う内容を豊富な資料を用いて取り上げている。 ・白地図に既習事項を書き込む活動を設定し、基礎的・基本的知識の定着を図る工夫がされている。 ◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】 ・「学習を振り返ろう」の中で、思考力・判断力・表現力や主体的な学びの育成を図るための問いが設定されている。 ◇生徒が主体的に学習に取り組むことができる配慮【別表3】 ・発達段階に配慮した学習内容の構成、写真やグラフの掲載により、生徒の興味や関心を高める工夫がされている。 ・地域調査の仕方を学ぶことで、6つの視点を基に地理的事象を意欲的に追及させる工夫がされている。 ◇中高一貫教育との関連【別表6】 ・地域の特色を端的に示す五つの地理的事象の選択が、同校の取組に一致している。 ・近畿地方の地域的特色を環境保全の視点を中心に追究する構成は、地域の課題を見出し考察する探求型の学習に活かすことができる。

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
歴史	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	46	帝国	教育基本法及び学習指導要領社会科（歴史的分野）の目標「社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考え。 ◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】 歴史学習の導入で、歴史の流れのまとめ方、時代区分・年代の表し方を説明し、各見開きと共に、小学校の学習内容との関連を示している。単元の導入で、大きなイラストを提示し、時代の特色を視覚的にとらえ、単元末では導入を振り返って関連付け、年表や図でまとめたりしている。基礎的・基本的な知識及び技能の習得のため、他分野との関連を記号で示し、我が国の歴史にかかわる世界の出来事を適切に取り扱っている。各時代を大観するイラストや各種資料を効果的に配置し、資料を読み取る視点を示している。 ◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】 章の問い、節の問い、見開きの学習課題を構造化して設定し、単元を見通して思考、判断、表現する活動ができるようにしている。各章末では、年表や資料を用いて各時代のようなすを整理・取得させ、例示された言語活動を通して、思考力、判断力、表現力等の育成を図ろうとしている。 ◇生徒が主体的に学習に取り組むことができる配慮【別表4】 生徒の興味・関心を高めるために、「未来に向けて」「歴史プラス」など多くのコラムを配している。部末には学習を深める自主学習・自由研究を設定している。また、書き込み等の作業的ページや豊富な二次元コードコンテンツ（デジタル資料）もあり、生徒が自ら学習に取り組みやすい工夫がされている。 ◇中高一貫教育との関連【別表1】 我が国の文化の学習に関連する教材を豊富に取り上げるとともに、高等学校地理歴史科「世界史」学習への動機付けとなる配慮がある。中高一貫教育校における学習内容として、開校以来、科学的なものの見方や考え方の育成を図る同校の基本コンセプト「SCIENCE」に適している。また、人文科学においても「SCIENCE」を重視していることから、推薦教科書に学習内容に関連する項目が随所に見られる点が適切さ及び三年間の学習の系統性において、同校の実態に即していると判断できる。

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
公民	新編 新しい社会 公民	2	東 書	教育基本法及び学習指導要領社会科（公民的分野）の目標「現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を探究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考え。 ◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るため、1時間の学習の流れを各項で設定された学習課題について、資料等を活用し、考察することを通して解決し、振り返りができる構成になっている。また、単元のまとめとして、学習した語句を整理することができる課題を設定している。折り合いをつけることに関して、具体的な5事例を取り上げている。各章末の「章の学習をふり返ろう」に課題を設定し、学習内容の定着を図る工夫をしている。 ◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】 思考力、判断力、表現力等の育成を充実させるために、単元を貫く課題を設定し、さらに深める課題も設定している。社会的事象を多面的・多角的に考察し、表現力を充実させる工夫として、具体的な事例をあげている。表現活動の充実への工夫として、話し合い活動やディベートを深める手法などを紹介している。 ◇主体的・対話的な学習【別表4】 生徒が主体的・対話的に学習できるように、「みんなでチャレンジ」や「見方・考え方」で課題を設定している。また、様々な題材のコラムで、興味・関心を高めるよう工夫している。 ◇地理・歴史的分野との関連【別表5】 巻頭に地理・歴史的分野との関連を示す資料を掲載している。また、関連するページに「分野関連マーク」や「二次元コード」を示すなど、効果的に学習できるよう工夫をしている。また、他教科等との関連では、教科関連マークで示している。 ◇中高一貫教育との関連【別表1】 同校では中高一貫教育校として、高等学校公民科「公共」の指導内容の一部を、中学校に移行させて指導している。推薦教科書では、高等学校で学習する内容についても発展的に示している箇所が豊富にあること、中学校での学習内容を適切に示していることから、三年間の系統性において、同校の実態に即していると判断できる。

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
地図	中学校社会科地図	46	帝国	地図では、社会科における知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考ええる。 ◇社会科における知識及び技能の育成【別表2】 ・地図帳の最初に、「記号凡例」「地図帳の使い方」「地図で考える持続可能な社会」の記載があり、地図の活用やSDGsとの関連が図られる。 ・世界と日本の諸地域について、州や地方ごとに一般図が掲載され、それに続いて地域的特色がとらえられる資料図やグラフ、写真が掲載されている。 ◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】 ・統計資料として、世界や日本のおもな産物の国別・都道府県別生産割合のグラフが多く掲載され、それらを関連させて地域的特色を見出し、その理由などを考察させることができるよう工夫されている。 ・鳥瞰図により街並みや地形と関連付け産業の様子が把握できるようになっており、空間的なものの見方や考え方を育成できる工夫がされている。 ◇生徒が主体的に学習に取り組むことができる配慮【別表4】 ・発達段階に対する配慮について、絵記号やイラストを活用して、中学生が地図に親しみやすくする工夫がある。 ・伝統文化については、資料図に伝統的な町並みの保存の風景写真を用いて各地域の特色あるものが紹介されており、生徒の興味や関心が喚起される工夫がある。 ◇中高一貫教育との関連【別表6】 ・グラフが多く、それらを関連させて地域的特色を見出し、その理由などを考察させる学習活動が構想できるなど、身に付けようとしている科学的な見方や考え方の育成につなげることが可能である。

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
数学	これからの 数学	104	数 研	数学では、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮、生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮、高等学校との関連について検討し、本書が適切であるとする。 ◇基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮 ・章冒頭の「○章○○の学習の前に」で関連する既習事項を確認できるようにしている。 ・節末の「確認問題」、巻末の「チャレンジ編」、本文中の「ふりかえり」では、教科書内のどの部分を振り返ればよいかを明示してある。 ・各単元の章末に、「章の問題A」、「章の問題B」があり、学習の定着の程度に応じた学習に取り組みやすくするための工夫がある。【別表2、3】 ◇思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮 ・「やってみよう」「調べよう」「考えよう」では、学習した内容に関連した話題や問題があり、内容をさらに深める活動ができるよう示している。 ・「TRY」では、活動を通して解決するための課題があり、さらに思考力を深める内容となっている。【別表3】 ◇生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮 ・各章の導入でデジタルコンテンツを利用して問題を解いたり、アニメーションを利用したりして数学的な活動ができるように工夫されている。 ・導入で人物キャラクターによる対話を入れることで、学ぶ内容の見通しを持つことができるように工夫されている。 ・活動を通して解決するための課題「TRY」と学習の中で大事にしたい問いかけ「Q」を提示するという流れで見通しをもって学習できるように工夫されている。【別表4】 ◇高等学校との関連 ・巻末の「数学旅行」で、発展的な内容や学習内容に関連した興味ある話題が取り上げられており、また、より深く学習することが可能な発展的な学習内容も取り上げられているため、高等学校の数学の学習にスムーズにつなげることができるとともに、採択校独自教科「洛北サイエンス」における学習の題材として活用することができる。【別表1、5、6】

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和 7 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
理科	新編 新しい科学	2	東書	理科では、基礎的・基本的な内容の定着とともに、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための教材の取扱い、さらに中高一貫教育との関連について検討し、下記の理由により本書が適切であるとする。 ◇学習指導を進める上で適切な内容や構成 実験・観察・実習を適切に配置し、単元・章の初めに内容に関連する既習事項を示している。実験・観察を説明する場面でそのポイントを簡潔に示し、巻末で基本的な実験操作をまとめて記載している。章末に用語の確認、単元末に練習問題を掲載し、索引に基本用語が適切に掲載されている。導入や本編内において、生徒の興味・関心を高める工夫や生徒自らが自然事象の規則性を見出せる工夫が凝らされている。具体例やものの見方・考え方を単元ごとに示すことで思考を働かせる工夫を凝らしたり、観察・実験の目的を明確に示すことで生徒が主体的に取り組めるように工夫したりしている。実験・観察の結果分析において、分析するためのヒントを記し、各節の後半で探究の振り返りができるよう学習活動を指示する項目を設置している。巻頭や単元の最初に学習の流れを明示するなど、見通しを持って学習に取り組めるよう工夫している。主体的に取り組める探究的な学びの場면을提示し、内容の解説や単元末の振り返り問題を記載している。対話的な学習の場面を設けるとともに、適宜キャラクターと吹き出しを用いた対話の具体例を記載している。【別表 2、3、4】 ◇使用上の便宜の工夫 ユニバーサルデザイン化に向けた工夫をしている。また、二次元コードからデジタルコンテンツに接続できる。全学年の巻末に資料があり、2 年の巻末にはペーパークラフトがある。デジタル教科書がある。【別表 7】 ◇中高一貫教育との関連 「発展」などと明記した形式で各単元内や単元末に掲載している。本編に関連した発展的な学習内容や語句の解説、科学的なトピックを、読み物資料を中心として記載している。今日的な課題については、3 年の最終単元で集中的に取り組んでいる。調べ学習や自由研究、発展的な実験・観察に繋がる内容が記載されている。各学年で「防災特集」「私たちの SDGs」の項目を設け、SDGs や自然災害などに関する内容を取り扱っている。【別表 5、6】

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
音楽 一般	中学生の音楽	27	教芸	教育基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながら2領域4分野をバランス良く選択・配列している。我が国の伝統文化や諸外国の文化の理解を重視した中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考え。 ◇学習指導要領の目標達成のための工夫【別表1、2】 ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連をマトリックス表で示し、学びの見通しを持つことができるよう構成を工夫している。また、全教材の左端に目標及び音楽を形づくっている要素を示し、知覚と感受の関わりを考えることができるよう紙面を工夫している。 ・音楽と生活、社会、文化等とのつながりや音楽の価値を考える題材を巻頭に示し、社会とつながりの視点をテーマとして全体に配置している。 ◇主体的・対話的で深い学びに対応した工夫【別表3、4】 ・教師役のキャラクターによる課題提示や助言、生徒役のキャラクターによる疑問や気付き等の吹き出しを随所に配置し、思考力・判断力・表現力等の育成を図り、主体的な課題解決のきっかけとなるよう工夫している。また、歌唱分野の表現の工夫や、鑑賞分野の曲想と音楽の構造との関わり等についての考えを書き込むワークシートを提示しながら、対話的に学ぶ活動例を示している。 ◇我が国や郷土の伝統文化や諸外国の文化の理解を重視した内容構成【別表1、6】
音楽 器楽	中学生の器楽	27	教芸	教育基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された器楽分野等の内容を習得できるように器楽教材を精選して小学校の内容と系統性を図っている。各楽器の奏法を写真や二次元コードでわかりやすく示して教材を基礎技能から難易度順に配列し主体的な学びに対応できる構成となっている。特に、日本の伝統的な楽器は、五線譜と伝統的に使用してきた楽譜の二種類を併記し、口唱歌を添えている。また音楽一般の教材と関連させた教材も多く、表現と鑑賞を一体的に学べるよう工夫している。我が国の伝統文化や諸外国の文化の理解を重視した中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考え。 ◇学習指導要領の目標達成のための工夫及び基礎的な技能を身に付けることができる適切な教材配置【別表1、2】 ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」のマトリックス表で示し、楽器をリコーダー・ギター・箏・三味線・太鼓・篠笛・尺八・打楽器・アンサンブルの順に配列し、奏法を写真や二次元コードによってわかりやすく示している。 ◇主体的・対話的で深い学びに対応した工夫【別表3、4】 ・「学びのコンパス」で曲の構成やパートの役割を考えて対話的に学ぶ例を示している。またすべての教材に二次元コードを配置して模範演奏を示し、主体的な学びに対応している。 ◇我が国や郷土の伝統文化や諸外国の文化の理解を重視した内容構成【別表1、6】 ・各和楽器奏者からのメッセージや楽器を演奏する姿勢や奏法、礼儀作法など背景となる文化や歴史等について幅広く掲載している。

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和 7 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
美術	美術	116	日文	美術科では、学習指導要領に示す目標の達成のための工夫、基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮、生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮、高等学校芸術科との関連等の観点から検討し、本書が適切であると考えます。 ◇学習指導要領に示す目標の達成のための工夫 ・学習指導要領の目標に基づいた内容をバランス良く取り上げている。 ・学年別の指導を考え「美術 1」、「美術 2・3 上」、「美術 2・3 下」の 3 分冊で構成されている。各学年の発達段階を考慮した題材設定をし、資質・能力を育成できるよう工夫されている。 ・表現する活動を主にした題材では、表現と鑑賞が一体的に学習できるように配慮がされ、かつ多様な授業展開ができるよう工夫されている。【別表 1】 ◇基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮 ・各巻末の資料ページは題材に対応し、基本的な用具の使い方や技法、色彩の基本、材料についての知識、美術史の資料などを掲載し、基礎的な基本的な内容の定着を図れるよう工夫している。 ・「技法・用具」についてのデジタルコンツが準備され、二次元コードから技法などを動画で確認することができるよう構成されている。【別表 2、7】 ◇生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮 ・各題材に「学びの目標」を設定し、育成すべき資質・能力が生徒にも理解しやすい言葉で示され、主体的に取り組めるよう工夫されている。 ・題材を貫く主発問となる「鑑賞の入り口」を設け、活動のねらいを理解し、生徒が自分なりの問いを生み出し、探求的に学習を深められるよう工夫している。【別表 1、3、4、7】 ◇高等学校芸術科との関連 ・発達の段階に応じて学びが獲得できるよう、系統性に配慮している。「美術 1」は身近なものを対象にし、「美術 2・3 上」では多様な表現に触れ、「美術 2・3 下」では自己を掘り下げていく題材が設定されており、高等学校芸術科の学びに繋げることができる。【別表 1】

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
保健 体育	新・中学保健体育	224	学研	各章ごとに「探究しようよ!」と「章のまとめ」が配置されていて、学習内容の理解と発展的な学習ができるように工夫している。また、各章ごとに小学校で学習したことや高等学校で学習することを関連付けて示している。従って、中高一貫校の特色ある教育を推進するには、本書が適切であると考ええる。 ◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮【別表2】 「ウォームアップ（課題の発見）」「学習の課題」「本文と資料」「エクササイズ（課題の解決）」「学びを生かす（学びの活用）」の流れに沿って学習を進めることで、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるように配慮している。 単元ごとに二次元コードから外部サイトへアクセスすることができ、学習内容を深めることができる。 ◇思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮【別表3】 章末に「探究しようよ!」が配置されており、自ら課題を見つけ解決に向けて取り組むことで、更に深い学びが得られるよう工夫している。「もっと広げる・深める」では、身に付けた知識を基に、興味や関心に応じてより深く学ぶことができるように工夫されている。また、各項目に設けられた「エクササイズ」、「学びを生かす」では、学習した知識や情報を基に、思考力・判断力・表現力等の育成を図るように配慮している。 ◇生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮【別表4】 「エクササイズ」、「学びを生かす」、「実習」の中で「協働」のマークで示されている場面では、教え合う、学び合う活動の中で、主体的・対話的かつ協働的に学習に取り組むことができるように配慮している。また、各章末に、「もっと広げる・深める」「探究しよう」を設け、学習内容に関連が深く興味をもちやすい課題を取り上げ、主体的に学習に取り組むことができるように配慮している。 ◇学習指導要領に示していない内容の取扱い【別表5】 「探究しようよ」、「発展」マークで発展的な内容の資料や学習課題について取り扱っている。 ◇他の教科等との関連【別表6】 理科、社会、技術・家庭、特別の教科 道徳の内容と関連する学習課題や資料を本文中に取り扱っている。 ◇表記・表現の工夫【別表7】 学習内容を広げたり、深めたりするために、「探究しようよ」のページを用意している。文中のキーワードや関連する本文ページをマークで示し、本文中に資料と関連付ける印がある。ユニバーサルデザインに配慮された文字、色、レイアウトとなっている。

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和 7 年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
技術	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	9	開隆堂	技術・家庭科（技術分野）では、以下の観点から検討し、本書が適切と考える。 ◇学習指導要領に示す目標の達成のために工夫【別表 1】 「見方・考え方」については、ガイダンスで取り上げ、各内容でそれを深めるようになっている。 各内容とも「導入」→「基礎学習」→「展開」→「まとめ・評価」の順で掲載されている。統合的な問題解決については、具体例が掲載されている。 ◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮【別表 2】 各内容とも始めに基礎的・基本的な知識や技能を学ぶ流れになっており、各小項目の最後に設けられた「CHECK」によって自己の学びを調整できるようになっている。 安全については、ガイダンスで服装や技術室の特徴と安全をまとめており、安全のポイントは「安全」マークで注意を喚起している。 各編末には「学習のまとめ」のページがあり、学習内容の振り返り、定着を確認できるようになっている。 ◇思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮【別表 3】 問題解決の内容の題材が 26 項目紹介されている。各編で問題解決の流れが丁寧に説明されており、問題解決例のページにおいても、先に説明された流れがそのまま示されている。 各編の「学習のまとめ」に「社会の発展」を考えるようなワークシートが掲載されている。 様々な種類の二次元コードコンテンツが用意されており、個別最適な学びに活用できるようになっている。 ◇生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮【別表 4】 各編末には「学習のまとめ」のページがあり、学習内容の振り返り、定着を確認できるようになっている。 ◇使用上の便宜の工夫【別表 7】 写真やイラスト、資料は充実しており、単語が途中で改行されないようにレイアウトも工夫されている。 ユニバーサルデザインフォントを使用し、本文では明朝系、図や参考ではゴシック系などを使い分けており、色覚に特徴のある生徒にも配慮したカラーユニバーサルデザインを使用している。 弱視の特性があっても見やすいように文章を大きめのゴシック体にしたり、余計な色を省略したりしている。

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
家庭	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ	9	開隆堂	技術・家庭科（家庭分野）では、基礎的・基本的な知識及び技能の習得や思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮、生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮、学習指導要領に示していない内容の取扱い、他の教科等との関連、表記・表現の工夫の観点から検討し、本書が適切と考える。 ◇学習指導要領に示す目標の達成のための工夫 ・技術・家庭科（家庭分野）で学習する内容について、3年間を見通した学習イメージを持たせ、生活の営みに係る見方・考え方を働かせながら、各内容を関連付けて学習できるように工夫されている。【別表1】 ◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得や思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮 ・調理や製作等の実習では、手順や技能面の詳細について写真やイラストを用いて分かりやすく示し、生徒が基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように工夫されている。【別表2】 ・多種多様な実験・実習により生活の様々な事象を科学的な視点から考えさせ、探究的な学習ができるように工夫されている。【別表3】 ◇生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮 ・生活を自分事として捉え、生活の中から考えたり、実践したりする課題や学習を振り返り、自分の生活に生かしていくなどの問題解決的な学習を充実させるための工夫がされている。【別表4】 ◇学習指導要領に示していない内容の取扱い、他の教科等との関連 ・参考・発展などの項目で現代的な話題や発展的な内容を取り上げ、生徒の関心や意欲を高め、高等学校の学習や他教科の学習につなげるための工夫がされている。【別表5】 ・他教科や技術分野、特別の教科 道徳等の学習内容との関連性を示し、生徒が見通しをもった学習ができるように工夫されている。【別表6】 ◇使用上の便宜が工夫されている ・写真や資料、豆知識が多く、幅広い知識や情報を提供している。また、学習の場面で効果的に活用できるデジタルコンテンツが豊富に掲載されている。【別表7】

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
英語	Here We Go! ENGLISH COURSE	38	光村	英語では、全体としての特徴や独自の工夫を考慮し、小学校での学びを基礎とした基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮、また思考力、判断力、表現力の育成を目指した配慮、生徒が主体的かつ対話的に学習に取り組めるような配慮を検討し、本書が適切であると考え。 ◇全体としての特徴や独自の工夫 ・学習指導要領が示す目標に基づき、コミュニケーション能力の基礎を養うために、各単元の構成を工夫し、学習到達目標を明確に示している。【別表1】 ・CAN-DO リストに基づき、段階的に単元を構成している。【別表1】 ・小学校で親しんだ表現を取り入れることや、音声指導を優先して導入するなど、小中連携の視点を取り入れている。【別表1】 ◇基礎的・基本的な内容の定着と、思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮 ・4技能のバランスの取れた育成に配慮している。【別表2】 ・小单元ごとに、基本文を用いた4技能5領域の基礎的な活動を行い、主要单元では複数の技能・領域を統合した自己表現活動を設定している。【別表2】 ・基礎・基本の習得から、基礎的な力を活用して長文を読んだり、話したり、書いたりする活動まで、段階的に学習できるよう工夫している。【別表3】 ◇生徒が主体的かつ対話的に学習に取り組めるような配慮 ・学習の見通しを持ち、学習内容を振り返る工夫をしている。【別表4】 ・聞いたり読んだりしたことに基づいて、意見を述べ合う力が育成できる構成となっている。【別表4】

京都府立洛北高等学校附属中学校 令和7年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番 号	発行者 略 称	採 択 理 由
特別の教科 道 徳	中学道徳 あすを生きる	116	日文	特別の教科 道徳科では、主体的・対話的で深い学びにつながる工夫、中高一貫教育における効果、指導と評価の一体化につながる工夫について検討し、本書が適切であると考えます。 1 主体的・対話的で深い学びにつながる工夫 (1) 個別最適な学びと協働的な学びを実現するための二次元コードコンテンツが充実している。すべての教材・コラムに二次元コードを表示し、インターネット上に用意された参考画像や動画などを閲覧することで、生徒が教材に興味・関心をもち、学ぶことができるように工夫されている。 (2) 二次元コードコンテンツの中に、話し合いの手法やシンキングツールなどが収録されており、話し合いを深めるための工夫がなされている。教員がそれらのコンテンツを活用し、生徒の実態に応じた多様な授業展開を行うことが可能である。 2 中高一貫教育における効果 (1) 中高一貫教育に即した多種多様な教材が取り上げられている。いじめの未然防止が全学年で最重要テーマとして設定され、複数の教材とコラムを組み合わせたユニット「いじめと向き合う」を年間に複数配置して、集中的かつ継続的に考えられるように配慮されている。 (2) 環境、伝統文化、国際理解等にかかわる指導に有効な教材が豊富で、「総合的な学習の時間」の学習内容とも関連させながら学習を深めることができる。さらに、生命、科学、環境等にかかわる教材も多く取り扱われており、同校の特色である「洛北サイエンス」の学習内容と関連づけて、より深い学びを実現できる。 3 指導と評価の一体化につながる工夫 (1) 別冊「道徳ノート」は発問欄が空欄であるため、生徒の実態に応じた発問を設定するなど、柔軟で自由な取り扱いができる。学期末・年度末の振り返り欄があり、手書きのノートをデータ化できるため、生徒の学習状況や成長の様子を把握しやすく、生徒に寄り添った評価ができる工夫がなされている。